

マイナンバーカードの普及・利用に関する
お役立ち情報をお届け

マイナンバーカード・インフォ
(民間事業者向け)
vol.64

○**民間事業者の取組紹介**

ポケットサイン株式会社「マイナンバーカードの読み取りに関する特許の無償開放」について

デジタル庁国民向けサービスG
マイナンバーカード担当
令和6年11月15日

○ **民間事業者の取組紹介**

・**ポケットサイン株式会社「マイナンバーカードの読み取りに関する特許の無償開放」について**

ポケットサイン株式会社は、公的個人認証サービス（JPKI）利用時にマイナンバーカードのICチップに埋め込まれた電子証明書やアプリケーション情報を、ユーザーの同一性を保って読み取るための特許技術を、無償で開放することを発表しました。

詳細につきましては、次ページ以降の別添をご覧くださいませよう願いたします。

□ **別添 【ポケットサイン株式会社】マイナンバーカードの読み取りに関する特許の無償開放の詳細**

マイナンバーカード・インフォでは、国の施策や民間事業者の事例紹介など、マイナンバーカードの利用促進に関するお役立ち情報をお届けしております。

デジタル庁のマイナンバーカード・インフォ（民間事業者向けお役立ち情報）において、これまで発出した全てのマイナンバーカード・インフォを掲載していますので、ぜひ、マイナンバーカードの利用検討にお役立てください。

□ **マイナンバーカード・インフォ（民間事業者向けお役立ち情報）**

<https://www.digital.go.jp/policies/mynumber/private-business/info/>

以 上

マイナンバーカードの読み取りに関する特許を無償開放しました

2024/11/15



ポケットサイン株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 CEO/COO：梅本滉嗣、以下当社）は、公的個人認証サービス（JPKI）*利用時にマイナンバーカードの IC チップに埋め込まれた電子証明書やアプリケーション情報を、ユーザーの同一性を保って読み取るための特許技術を、無償で開放することをお知らせします。

この特許は、マイナンバーカードを読取端末に 1 度かざしただけで複数の IC チップの機能を同時に読み取ることで、IC チップの読み取りにかかるユーザー体験の向上や時間短縮を実現すると同時に、別人のカードと組み合わせることによる不正を防ぐためには必要不可欠な技術です。

今回の一般向け無償開放は当社がデジタル庁と協議した結果、行うものであり、多くの民間事業者の多種多様なスマートフォンアプリや読取端末などで本特許技術の利活用が進み、より良い体験と高い信頼性を両立させた公的個人認証サービスの幅広い普及が期待されます。当社は、今後も次世代のデジタルプラットフォームの構築に向け、官民の DX 支援に貢献してまいります。

*公的個人認証サービス（JPKI = Japanese Public Key Infrastructure）：マイナンバーカードの IC チップやスマートフォンに搭載された電子証明書を利用し、オンラインで利用者本人の認証や契約書等の文書が改ざんされていないことの確認を公的に認証する仕組みのことです。安全・確実かつ厳格な本人確認が手軽にできる点が特長です。

従来の読取技術の難点を解決する特許

マイナンバーカードの IC チップには、民間事業者も含めて幅広く利用が可能な電子証明書やアプリケーション（AP）を格納する IC チップが搭載されています。

電子証明書は、インターネットで電子署名付きの電子文書を作成・送信する際に利用する「署名用電子証明書」と、行政機関や民間事業者が提供する各種サービスの Web サイトにログインする際に必要となる「利用者証明用電子証明書」の 2 種類があります。またこの他にも、券面情報を読み取り顔写真などを取得するためのアプリケーションも搭載されています。

しかし、これらのアプリケーションを複数使うような場面では、読み取りのたびに手間がかかるだけでなく、それぞれの読み取りで用いられるカードの同一性を保証することが難しいという課題がありました。

これに対し、本特許技術では、ユーザーがマイナンバーカードを端末に 1 回かざして読取処理が行われている間に、端末側で電子証明書（署名用電子証明書または利用者証明用電子証明書）情報を取得するとともに、IC チップのアプリケーションを通じて券面情報（氏名、生年月日、顔写真データなど）も取得し、ユーザー体験の向上と不正防止を両立させることが可能になりました。

この技術は、当社が提供するスマートフォン用のデジタル身分証アプリ「ポケットサイン」の利用登録において、利用者証明用電子証明書と券面情報（氏名など）を同時に取得する際に使われています。

公的個人認証の一層の普及に向け無償開放へ

当社は、2024 年 4 月に本特許を取得しました。そしてこのたび、デジタル庁と協議を行い、社会全体で公的個人認証サービスのさらなる普及とマイナンバーカードのより一層の利活用が進む一助とするため、本特許を民間企業も含めて一般に無償開放することを決定しました。

なお、本特許の概要は次のとおりです。

- 特許番号：特許第 7478404 号（P7478404）
- 登録日：2024 年（令和 6 年）4 月 24 日
- 特許権者：ポケットサイン株式会社（当社）

デジタル身分証アプリ「ポケットサイン」について

スマートフォンアプリ「ポケットサイン」は、誰でも無料で使えるデジタル身分証アプリです。マイナンバーカードの情報をスマートフォン内に登録して「デジタル身分証」を発行することで、デジタル空間での自分の情報を一元的に管理・活用するためのツールとしてご利用いただけます。

デジタル身分証アプリ「ポケットサイン」は、サードパーティ製アプリや各種ミニアプリとの連携に対応しています。プライバシーを高水準で保護するために、「ポケットサイン」では、連携する情報の内容やタイミングなどをご自身で管理することができます。

「ポケットサイン」をご利用いただくと、連携するサービスにおいて、オンラインでの本人確認や引越し時の住所情報一括更新、宿泊施設でのチェックインなど、個々人の情報に応じた毎日の生活を豊かにするサービスを利用できます。また、「ポケットサイン」はマイナンバーカードを使わずにスマートフォンのみで公的個人認証サービス（JPKI）を利用できる「スマホ JPKI」に対応済みです。

- サービス紹介サイト：<https://pocketsign.co.jp/service>
- 公的個人認証（JPKI）の解説記事はこちら：<https://pocketsign.co.jp/blog/3>

マイナンバーカードの活用ならポケットサイン

ポケットサイン株式会社はマイナンバーカードの普及促進と活用拡大に注力しており、自治体や民間企業との積極的な協業・DXの支援を推進しています。マイナンバーカードを使って何かをしたい時は、ぜひ当社にご相談ください。

▼問い合わせはこちらから

<https://pocketsign.co.jp/contact>

▼ポケットサインについてはこちら

<https://pocketsign.co.jp/>